

新型コロナウイルス感染症 予防・対策マニュアル

放課後等デイサービス ジョイキッズ 2021年2月

配置及び行動内容

1	施設の出入り制限	
	① 施設に出入り可能な者 (入室条件)	当日の利用者、スタッフ、外部療育専門員、 検温、マスク着用、手指消毒を行い、健康状態の問い合わせに答えられること。
	② 保護者及び見学者	お迎えのあった時や療育相談の場合は、上記予防策のうえ相談室へ。
	③ その他の訪問者	原則として入室不可。取引先や宅配業者などは玄関にて対応する。
2	環境整備	
	① 感染を防ぐ消毒、防御策	消毒薬の配置3か所(入口、相談室、指導室)、適宜手指消毒できるようにする。 次亜塩素酸ナトリウムを不織布に浸して毎日消毒(各所ドアノブ、消毒容器)する。
	② 密室を避ける設備、方法	空気清浄機(開所～閉所まで稼働)。クレベリン(2週間ごと取り換え)。 換気する時間(自由遊び後=15:50頃、宿題後=17:20頃) 換気の方法…窓開け10センチ⇒ 指導室南側窓 * 東側窓 * 玄関東側窓
	③ 感染予防の行動、手順徹底	当該マニュアルを周知するため、施設に掲示、ホームページに掲載する。
3	健康管理	
	① 利用者	普段から身体の好不調を確認する。平常時の体温を記録する。 不調がある場合(顔色悪い、傷や痣を含む)は、学校や保護者に確認する。
	② スタッフ	発熱や体調に違和感がある場合、保健所又はかかりつけ医の指導を仰ぐ。 入施設時に検温(37度超え業務不可)、コロナ以外は感染予防マニュアルに従う。
	③ PCR検査など疑い生じた時	利用者・スタッフとも指導受けた日数を自宅待機する(5～7日間を目安)。
4	発生時の対応	
	① 発生した時の連絡・相談	保健所並びに市役所(障害福祉課)に報告 ⇒ ゆうあい係 099-216-1272
	② 利用者・保護者への連絡	登録のある全利用者宅に電話連絡(又はメール)する。
	③ 連絡する事柄	発症が確認された日、人数、指導を受けた対応策(閉所期間、消毒状況など)
5	情報開示(連絡体制)	
	※ 連絡して頂くコロナ関連情報	関係する近場(保護者の職場、子供の学校や保育園先、家族内)でコロナ感染者が出た場合、 家族の方が県を跨ぐ移動や県外者との接触、三密となる会食等に参加、又はPCR検査をした場合、
	① 利用者	※の場合は、担当するJKスタッフへ電話(又はメール)にて連絡する。
	② スタッフ	※の場合、並びに利用者ご家族から上記※のご連絡があった場合、JKグループライン にて連絡⇒予防策を検討し、感染が認められる場合⇒保健所・市役所へ管理者が連絡する。
6	入施設から退所まで予防手順	
	① 検温(入施設時)	非接触型(SXL-F03)使用。37°以上要注意。 体温高い場合は、腋下型で再検温。
	② マスク着用チェック	マスク無い場合、又は汚れが酷い場合⇒ JKストックの不織布マスクを使用。
	③ 健康状態の確認	37°に達してなくても熱が高い場合(顔色が優れないなど)、健康状態チェックします。
	④ 手洗い・うがい	入室後すぐに手洗い・うがいを促します。
	⑤ 手指衛生	トイレ使用時は、手洗いのうえ、必ずアルコール噴射容器を使用します。
	⑥ 換気(定期的)	放課後の活動時間(13:30～18:00)2回以上の換気、窓は南 * 東側対角線上に開ける。